

2023年度 都道府県対抗駅伝競走大会 宮崎県代表選手選考基準

1. 代表選手選考について

選考については、宮崎県強化記録会（長距離の部）終了後に選考会議を行い、選考基準に基づいて候補選手を選出する。その後、宮崎陸上競技協会理事会の承認を得て、正式決定とする。代表選手は、男子10名（一般3名、高校生4名、中学生3名）、女子13名（一般・高校生10名、中学生3名）とする。

2. 選考基準について

【中学生】

※男子：第2・6区に起用すること・チーム編成に2名以上含まれること（大会要項）。

※女子：第3・8区に起用すること・チーム編成に3名以上含まれること（大会要項）。

下記基準（1）、（2）、（3）、（4）の順に優先して選考を行う

（1）全国中学陸上競技大会で入賞した競技者と下記の記録を突破した競技者

男子3000m 8分45秒00

女子1500m 4分30秒00

（2）全日本中学校陸上競技大会における下記標準記録（男子3000m・女子1500m）を突破した競技者

男子3000m 8分57秒00

女子1500m 4分38秒00

（3）選考基準記録を突破した競技者

〈選考基準記録〉 男子3000m 9分10秒00

女子1500m 4分45秒00

3000m 10分15秒00

（4）宮崎県強化記録会（長距離の部）3000mで上位3名の競技者

【高校生男子】

※第1・4・5区に起用すること・チーム編成に3名以上含まれること（大会要項）。

下記基準（1）、（2）、（3）、（4）の順に優先して選考を行う

（1）選考基準記録を突破した競技者

〈選考基準記録〉 5000m 14分30秒00

（2）宮崎県高等学校駅伝大会1区、3区、4区区間賞の競技者

（3）上記以外で、宮崎県高等学校駅伝大会、九州高等学校駅伝大会、高等学校総合体育大会（県予選、南九州大会、全国大会）などで顕著な活躍がみられた競技者

（4）宮崎県強化記録会（長距離の部）5000mで上位1名の競技者（ただし、記録を考慮する）

【高校生女子】

※最低3人起用すること・チーム編成に4名以上含まれること（大会要項）。

下記基準（1）、（2）、（3）、（4）の順に優先して選考を行う

（1）選考基準記録を突破した競技者

〈選考基準記録〉 3000m 9分30秒00

5000m 16分20秒00

（2）宮崎県高等学校駅伝大会において、1区、5区区間賞の競技者

ただし、留学生が出走した区間に関しては、その区間において日本人1位の競技者

（3）宮崎県強化記録会（長距離の部）5000mにおいて、高校生上位2～3名（ただし、記録を考慮する）

（4）上記以外で、宮崎県高等学校駅伝大会、九州高等学校駅伝大会、高等学校総合体育大会（県予選、南九州大会、全国大会）などで顕著な活躍がみられた競技者

【一般】

※男子：第3・7区は社会人（大学生を含む）競技者を起用することとする。また、ふるさと競技者は1区間以内とする（大会要項）。

※女子：ふるさと競技者は2区間以内とする（大会要項）。

（1）今年度の記録・実績を総合的に判断して選考を行う。ただし、女子の県内在住一般選手は、高校生の選考基準に準じて選考する。

3. その他

（1）各記録に関しては、2023年4月1日～11月25日までの記録に限る。

（2）選考基準を満たしていても、故障や怪我などで都道府県対抗駅伝当日に実力を発揮できない状態であれば、選考しない場合もある。

（3）エントリー以降の選手変更（体調不良や故障等）については、帯同スタッフからの申し出を受け、理事長及び強化部長の合意のもと、速やかに対応していく。